

平成 25 年 2 月 1 日

《報道関係者 各位》

株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモが「フォレストック認定制度」を通じて
宮城県南三陸町の森林保全支援をスタート

一般社団法人フォレストック協会

2 月 1 日、株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ（以下、NTTドコモ）と宮城県南三陸町が、
「フォレストック認定制度」(*)を通じた町有林の森林保全活動支援について合意されました。

NTTドコモは、フォレストック認定を受けた南三陸町町有林のCO₂吸収量クレジットを購入されます。このことにより、その約45%の森林保全活動や雇用の創出につながるもので、東日本大震災により甚大な被害を受けた南三陸町の森林、地域社会、経済が再生・活性化するきっかけになると期待されます。

さらに今後NTTドコモでは、例えば南三陸町の森林資源である間伐材をスマートフォンの置き台のようなアクセサリ商品などへ加工し、dショッピングを通じ森林保全に共感いただけるお客様にご購入いただくことで、商品の売上の一部を翌年以降のCO₂吸収量クレジット購入に還元する、といったお客様参加型の森林保全活動の仕組みをご検討される予定です。

本来の事業活動を通じて、復興支援活動や自然環境保護活動といった社会貢献機会を、多数のNTTドコモユーザーの皆さまにご提供いただく取り組みに、フォレストック認定制度を活用していただけることは大きな喜びです。

南三陸町は東日本大震災により、非常に大きな被害を受けました。しかし、平成23年12月26日に南三陸町震災復興計画を策定し、町民の皆さんが自然と共生しながら安心して暮らせるまちづくりを進めると共に、農林水産業を含む産業の再生・発展を目指しています。

同町の森林面積は12,654haで、総面積の77.3%を占めています。町有林の一部は南三陸金華山国定公園に指定されており、そのうち、813.74haが今回のフォレストック認定の対象となりました。4割が天然林、6割が人工林であり、人工林の多くで定期的な間伐が行われているため林内は明るく、全体的に根本が太く、根張りも良い状態です。遊歩道の整備もなされ、震災前は林業体験教室が開催されるなど、森林体験学習・森林ボランティアの場としても活用されています。野鳥の森として設定された森林では、イヌワシの営巣も確認されるなど通常の針葉樹人工林と比較して、鳥類等野生動物が多いことが確認されています。年間に吸収するCO₂吸収総量は4,444t-CO₂と算定されております。

NTTドコモが森林保全活動を行うことで、南三陸町の町有林が適切かつ持続的に管理され、より

生物多様性が豊かで多くのCO₂を吸収してくれることとなり、また、森林整備などに関わる雇用により町の復興につながっていくこととなります。

弊協会としては、今後もこうして森林と企業、消費者の皆様を結び、経済と環境の循環を創りだしていきたいと考えております。

*「フォレストック認定制度」とは

一般社団法人フォレストック協会が、日本の国内森林を対象に、適切かつ持続的な森林管理、生物多様性保全などの一定の基準を満たした森林を評価し認定する制度です。その森が吸収するCO₂を販売可能（「クレジット」による価値化）にし、企業などの購入により、国内の森林整備・保全資金として還元される仕組みです。

【本件に関するお問い合わせ先】

一般社団法人フォレストック協会

住所：東京都港区西新橋 1-6-21 NBF 虎ノ門ビル9F

TEL:03-3596-0071 FAX:03-3596-0072

ホームページ：<http://www.forestock.or.jp>

フェイスブック：<http://www.facebook.com/forestock>